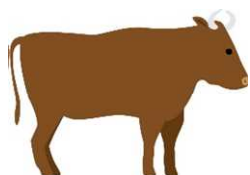
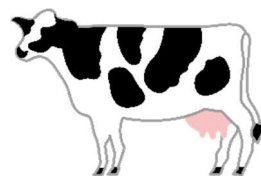


酪農、肉用牛農家の皆様へ



飼料価格高騰に係る対策について  
飼料を無駄なく使いましょう！！



飼料を巡っては、とうもろこしや大豆油かすの国際価格の高騰や海上輸送の混乱や円安等により不安定な供給状況が生じております。

世界情勢を鑑みると、当面の間、飼料の高騰や輸入遅延による不安定な需給状況が予想されます。今一度、飼料給与方法を確認し、今まで以上に飼料を無駄なく使えるよう取り組みましょう。

#### 【チェックしましょう】

- ・ 泌乳量や増体量に応じた適正な飼料給与量の把握
- ・ タンク下のホッパーやオーガのつなぎ目から飼料がこぼれていないか確認
- ・ 残飼や盗食などの状況の確認（給与飼料が無駄にならないように努める）
- ・ 入手可能な粗飼料への切り替えを行い、必要に応じ、飼料メニューを見直す。ただし、消化障害防止のため、暑熱時の大幅な変更は避ける。

#### 【飼料を無駄なく使うための対策】

- ・ 飼料のロスを減らすため、多回給餌により残飼、飼料の食べこぼしを減らすように努める。
- ・ グレードダウンによる品質低下がある場合は、数種類の粗飼料の切断、混合給与等により、嗜好性や採食率を高める工夫を行う。
- ・ 粗飼料の引き込み防止によるロスを防止するため、切断長を短くする。
- ・ 残飼の変敗や異臭等による摂食量低下を防ぐため、飼槽やウォーターカップの修繕・清掃をこまめに行い、飼料の水濡れを防止する。
- ・ 暑熱時におけるTMRの混合は複数回に分けて、飼料の変敗を防止する。
- ・ ネズミやハト等による飼料の汚損・損失を防ぐため、駆除等の対策を行う。
- ・ 繋ぎ飼いでは、盗食防止のため、繋留ロープ等の長さを適正にする。
- ・ ブリスケットボードの設置により飼槽と牛床を分離し、飼料の巻き込みを防止する。
- ・ フリーストール牛舎では、給餌時にスタンション等の活用やこまめな餌寄せの実施により食い負ける個体が出ないように努める。

連絡先	千葉県農林水産部 畜産課生産振興班
電話	043-223-2939
FAX	043-222-3098